

公益財団法人遺伝学普及会



contents

①理事・監事の挨拶 新しい頒布品のご案内

②トピックス 「寺deサイエンス」 「遺伝学講座・みしま」 サイエンスNOW

③予定

国立遺伝学研究所一般公開 「公開講演会」 雑誌「遺伝」

④公益財団法人遺伝学普及会の概要沿革、目的、維持会員、役員紹介

~理事・監事の挨拶~



理事:遠藤 隆

日本遺伝学会が公益財団法人遺伝学普及会に合流して一年になります。日本遺伝学会が公益財団法人の傘下に入ったことにより、会員は特に変化を感じていないと思いますが、学会にとっては、継続的に活動していくための法制的基盤が整ったという大変重要な出来事でした。この度の合流の話は、私が日本遺伝学会長だった時に始まり、小林武彦・現学会長の尽力により実現しました。学会が単独で財団法人化するのは大変な作業を要すると聞き及んでいたので、遺伝学普及会との合流による日本遺伝学会の公益財団法人化は「瓢箪から駒」の感じでした。考えれば、「遺伝学普及会」という名称の法人に日本遺伝学会が所属するのは至極自然な感じがしています。



監事:佐藤 清

監事の役割は(公財)遺伝学普及会の会計および業務の監査を行うことです。本法人は(財)遺伝学普及会として発足し今日まで約70年の歴史をもっています。遺伝学の普及活動を通し日本の生命科学の基礎研究の向上に貢献してきた実績により国からH26年公益財団法人に認定されました。公益性を踏まえ本法人がこれまで取り組んできた研究助成、出版や講演会を介した知識の普及活動、傘下の学会団体の後援、市民および小学生向け企画等の業務にさらなる充実化を期待します。また地方の活性化には自然、歴史、文化の地域資源が起点になるといわれますが、本法人のもつ知の資源も情報発信し地元と連携を探り地方創生の核になるよう望みます。監事の立場から尽力していきたいと思います。宜しくお願いいたします。

新しい頒布品のご案内

国立遺伝学研究所には、かつて研究用に収集された約220種類500本を超える桜があります。 当財団の事業の一つ、「遺伝学に関する教育資料の頒布」の一環として、桜に関する頒布品を作成いたしました。

①LED付さくらキーホルダー(3種)反射材素材 ②さくらストラップ(3種)桜チャーム付 ③雑誌「遺伝」特別編集版(桜絵葉書4枚付) 500円/個 300円/個 500円/冊



←詳細はこちら







<お問合せ先>

公益財団法人遺伝学普及会事務局 〒411-8540 静岡県三島市谷田1111

TEL: 055-981-6857 FAX: 055-981-6877 https://www.idengaku-fukyukai.info/

https://www.idengaku-fukyukai.info/ e-mail:genetics@nig.ac.jp

Topics

「寺deサイエンス」開催!! (2018.10.19.fri)

日時 平成30年10月19日(金)

19時00~20時30分

場所 君澤山 蓮馨寺(三島市広小路町1-39) 対象 サイエンスに関心のある一般の方 40名

定員40名のところ、大幅に超える66名の方々からお申込みがありました。

蓮馨寺様の御厚意により、皆様のご参加が可能となりました。 歴史あるお寺の本堂で、最先端の生命科学を身近に感じ、先生方との 対話を楽しんでいただけました。







遺伝学講座・みしま 開催(2019.3.3.sun)

日時:2019年3月3日(日)

場所:三島市民文化会館 小ホール

講師:黒川 顕 (国立遺伝学研究所教授) 講師:相賀 裕美子(国立遺伝学研究所教授)

あいにくのお天気でしたが、140名を超える幅広い年代の方々に参加いただき、遺伝学の面白さを知っていただけました。







サイエンスNOW放送中

FMみしま・かんなみ(ボイス・キュー)で

毎週日曜日12:00~12:30 絶賛放送中です。

国立遺伝学研究所の先生方が、気になる「遺伝」のお話を始め、色々な話題を織り交ぜ、楽しいサイエンスな30分を作ってくださいます。

2月、3月は、 斎藤成也教授・小林武彦教授のお話です!

過去の放送は、you tubeでも聞くことができます

http://777fm.com/blog/science/



Upcoming Events

国立遺伝学研究所 一般公開(2019.4.6.sat)

2019年4月6日(土)に開催されます。

当日は、(公財)遺伝学普及会も「遺伝研のさくら」の冊子、「変化アサガオ」の種子、絵葉書等の頒布事業を行います。 また、

- ・桜の木「人気投票」も実施します。(結果はHPで発表)
- FMボイス・キュー生放送も実施します。

翌日4月7日(日)

特別公開を実施します。各所からバスツアーでたくさんの方々が桜を楽しみに来られます。



国立遺伝学研究所創立70周年記念 「公開講演会」開催(2019.7.12.fri)

公益財団法人遺伝学普及会では、遺伝学の普及活動の一環として、国立遺伝学研究所創立 70周年を記念して、同研究所で研究に携わり深く関わってこられた遺伝学研究者を招いて、 公開講演会を下記のとおり開催します。皆様のご参加をお待ちしております!

日時:2019年7月12日(金)14時~16時半場所:学術総合センター2階 ー橋講堂 中会議室

(東京都千代田区一ツ橋2-1-2)

はじめに: 小林 武彦 ((公財)遺伝学普及会共同代表理事・東京大学教授)

来賓挨拶:花岡文雄 (国立遺伝学研究所所長) 講演者 :高畑尚之 (総合研究大学院大学名誉教授)

五條堀 孝 ((公財)遺伝学普及会共同代表理事・国立遺伝学研究所名誉教授)

城石 俊彦 (理化学研究所バイオリソース研究センターセンター長)

おわりに: 斎藤 成也 (公財)遺伝学普及会理事・国立遺伝学研究所教授)

雑誌「遺伝」2019.No3発行

奇数月1日、隔月に刊行されている、生物の科学「遺伝」の、 2019年5月発行号 Vol.73 No.3が、5月1日に刊行されます。 [巻頭グラビア] ウマの世界-野生のくらしと人との関わり-[特集] ウマ学

生物の科学「遺伝」バックナンバー 2019年3月発行号 Vol.73 No.2

[特集] サクラ研究

[特別寄稿] ヒアリとの新たな戦い

★国立遺伝学研究所の桜のお話も掲載されています





沿革の抜粋

昭和22年(1947年)5月23日 国立遺伝学

昭和25年(1950年)11月10日

国立遺伝学研究所設立の準備母体として(財)遺伝学研究所を設立

(財)遺伝学普及会に改称

平成26年(2014年)4月1日 平成29年(2017年)4月1日 内閣府の認可をうけ、公益財団法人遺伝学普及会となる

日本遺伝学会が、(公財)遺伝学普及会の所属団体となる

目的(定款の抜粋)

この法人は、目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 遺伝学に関する研究の助成
- (2) 遺伝学に関する講演・講習会の実施
- (3) 遺伝学に関する図書・雑誌の編集及び刊行
- (4) 遺伝学に関する教育資料の頒布
- (5) 動植物に関する優良品種の普及
- (6) その他目的を達するために必要な事業

維持会員(2019年3月現在)

団体会員

株式会社裳華房代表取締役社長 株式会社トミー精工代表取締役社長

日本クレア株式会社代表取締役株式会社池田理化代表取締役

株式会社エヌ・ティー・エス代表取締役

遠藤科学株式会社取締役社長

順天堂大学医学部附属静岡病院院長

- 三島信用金庫理事長
- 三島市市長
- 三嶋大社宮司

吉野 和浩 富永健二郎

木本 重信 高橋 秀雄

吉田 隆 遠藤 一秀

遠藤 一秀三橋 直樹

平井 敏雄 豊岡 武士

矢田部盛男

個人会員

公益財団法人平和中島財団理事長

(株)新健食・富士ウエルネスセンター

代表取締役

石渡税理士事務所 税理士•行政書士

静岡コンサルタント株式会社

代表取締役

中島潤

佐々木 雅浩

石渡 清司

森崎 祐治

役員(2019年3月現在)

代表理事

五條堀 孝 アブドラ国王科学技術大学

ディスティングイッシュト・プロフェッサー

国立遺伝学研究所名誉教授

小林 武彦 東京大学 定量生命科学研究所教授

業務執行理事

城石 俊彦 国立遺伝学研究所副所長·教授 斎藤 成也 国立遺伝学研究所教授

•東京大学大学院教授(兼任)

•総合研究大学院大学教授

理事

小幡 裕一 理化学研究所

バイオリソース研究センターセンター長

遠藤 隆 龍谷大学教授

事

監

佐藤 清 国立遺伝学研究所 NBRP広報室顧問

評議員

山口 建 静岡県立静岡がんセンター総長

(兼)研究所長

(併任)静岡県理事

石和 貞男 お茶の水女子大学名誉教授

池村 淑道 長浜バイオ大学客員教授(名誉教授)

•国立遺伝学研究所名誉教授

勝部 定信 整形外科函南クリニック院長

菅原 秀明 国立遺伝学研究所名誉教授

高畑 尚之 総合研究大学院大学元学長・名誉教授

川内 十郎 静岡新聞社文化部長兼論説委員

桜井 豊 沼津市民文化センター館長

颯田 葉子 総合研究大学院大学教授

峰田 武 公益財団法人佐野美術館理事長

花岡 文雄 国立遺伝学研究所所長

吉田 隆 株式会社エヌ・ティー・エス代表取締役社長

岩崎 博史 東京工業大学教授